

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
1単元の株式の数	100株
発行済株式の総数	19,098,576株(2015年9月30日現在)
公告の方法	電子公告とする 公告掲載URL http://919.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による 公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います)

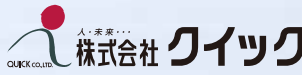
- [ご注意]
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

本誌記載記事に関するお問い合わせ

株式会社 **クイック** 経営戦略室(IR担当)

〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
TEL 06-6366-0919
E-mail info-kabu@919.jp

Human Resources Solution



クイック グループ

2015

年度

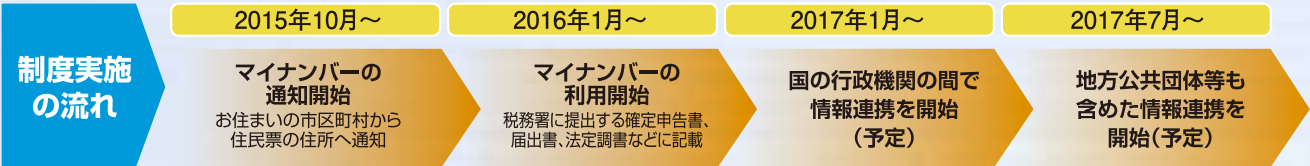
株主通信

第36期 第2四半期
(2015年4月1日～9月30日)

株式に関する『マイナンバー制度^(※)』のご案内

(※)国民一人ひとりにマイナンバーを配布し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。



株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書	①配当金に関する支払調書
	②単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様 …お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様 ……下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 フリーダイヤル 0120-094-777

※当ご案内は、2015年10月時点での情報を基に作成しています。



株主の皆様へ

堅調な求人マーケットに加え、新卒採用活動の長期化等の事業環境の変化も追い風に、上半期の業績は、売上高・利益ともに過去最高を更新いたしました。

晩秋の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第36期第2四半期(2015年4月1日から9月30日まで)の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

上半期の国内経済は、当初、企業業績の緩やかな回復を背景に株式市場が好調に推移し、個人消費や企業の設備投資マインド等が改善傾向となりました。しかし、第2四半期に入ると、中国経済の減速等の影響により株式市場が調整局面を迎える等、国内経済は踊り場の局面に入りました。

一方で、企業収益が堅調であることや、少子化に伴う人材の減少、さらには新卒採用活動の長期化や改正労働者派遣法施行に向けた登録者獲得ニーズの増加等により、企業の採用マインドや関心は引き続き高い水準で推移し、これがリクルーティング事業及び人材サービス事業にとって追い風となり、当社グループ全体の業績拡大を後押ししました。

この結果、上半期は、売上高・利益ともに過去最高の業績となり、通期業績における6期連続の増収増益、売上高及び利益の過去最高更新に向け、良い形で上半期を締めくることができました。

また、7月1日には、QUICK USA, Inc.の子会社として、メキシコに孫会社 QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.を設立し、海外展開を進める日系企業に対する、グローバルレベルでの人事・労務サービスの強化に向け、グループネットワークの拡大を推し進めてまいりました。

下半期につきましては、再び選考開始時期が移行すると言われていた新卒採用商品の販売や改正労働者派遣法等、事業環境の変化への対応が求められることとなりますが、こうした変化を、他社との差別化や顧客満足度の向上を図るチャンスと捉え、既存事業の強化や人材の育成等を推し進めることで、さらなる成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2015年11月



代表取締役社長 兼 グループCEO

和納勉

第36期 第2四半期決算ハイライト

売上高

62.7 億円

[前年同期比8.6%増]

営業利益

12.7 億円

[前年同期比12.0%増]

経常利益

13.0 億円

[前年同期比8.0%増]

親会社株主に帰属する
四半期純利益

8.5 億円

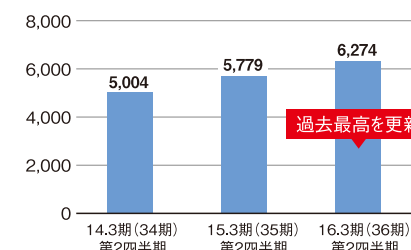
[前年同期比10.3%増]

通期での売上高・利益の過去最高更新、 6期連続増収増益に向け、順調な折り返しに!

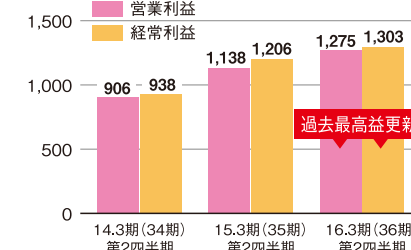
◆主力の人材サービス事業・リクルーティング事業が増収増益、
情報出版事業も黒字転換し、業績拡大に貢献

◆売上高総利益率63.6% (前年同期比1.5ポイント上昇)、
営業利益率20.3% (同0.6ポイント上昇)と、本業の収益力が着実に向上

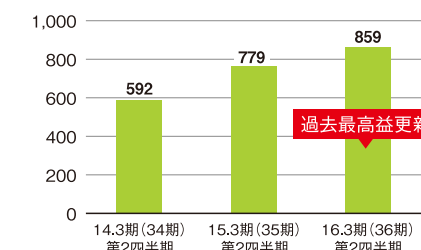
■売上高(百万円)



■営業利益・経常利益(百万円)



■親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)



メキシコに孫会社「QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.」を設立!!

クイックグループ

グループビジョンである「世界の人事部」構想の実現に向け、アメリカ(NY・LA)、中国(上海)、ベトナム(ホーチミン)に続く、海外第5の拠点として、自動車産業を中心に数多くの日系企業が進出する、メキシコ合衆国アグアスカリエンテス市に、2015年7月1日、連結子会社QUICK USA, Inc.の子会社として、孫会社「QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.」を設立しました。今後は、人材紹介や人事労務コンサルティング等の人材サービスを通じて、現地日系企業のニーズにお応えしていくとともに、クイックグループのグローバルネットワークの拡大を目指します。



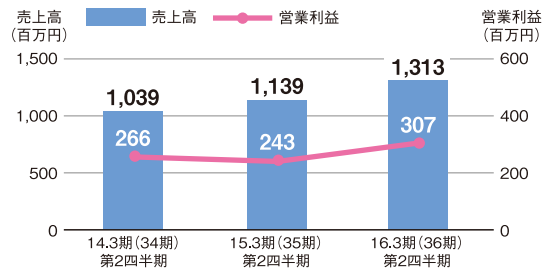
※同社設立にあたり、日本から最初に赴任した社員と同社エントランスの様子

News & Topics

セグメント別状況

リクルーティング事業 売上高1,313百万円(前年同期比15.3%増)／営業利益307百万円(同26.6%増)

堅調な企業収益の改善を背景とした顧客企業の採用マインドの高まりを受け、中途採用領域において、アルバイト・パートや派遣スタッフの募集を中心とした求人広告の取り扱いが拡大しました。
また、2016年3月卒業予定の大学生向け新卒採用商品についても、採用活動開始時期の遅れを背景に、引き続き採用広告の取り扱いが拡大したことに加え、採用業務の受託や適性検査等の付帯サービスに関する取り扱いも増加し、業績は順調に推移しました。



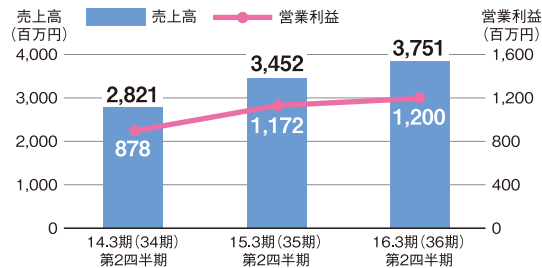
人材サービス事業 売上高:3,751百万円(前年同期比8.7%増)／営業利益:1,200百万円(同2.4%増)

■人材紹介

企業の設備投資マインドの改善等を背景に、依然として建築・土木分野及び製造分野における採用ニーズは高い状況が続いており、一般企業を対象とした人材紹介は順調に推移しました。また、病院や介護施設等を対象とした看護師紹介につきましても、これら医療機関の旺盛な採用ニーズを受け、業績は堅調に推移しました。

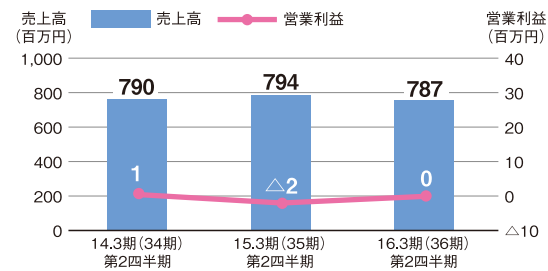
■アウトソーシング(人材派遣・紹介予定派遣・業務請負)

医療・福祉分野へのスタッフ派遣が順調だったほか、パソコンセットアップ等の短期業務へのスタッフ派遣が底堅く推移しました。
また、雇用情勢の改善に伴う、求職者の正社員志向の高まりから、登録者獲得のハードルが高まる中、施工管理や設備管理分野への派遣も堅調に推移しましたが、前年同期に受注しました家電製品の保守・メンテナンス(リコール)業務へのスタッフ派遣が、今期は発生しなかった影響もあり、減収となりました。



情報出版事業 売上高:787百万円(前年同期比0.9%減)／営業利益:0百万円(前年同期は営業損失2百万円)

主力の生活情報誌が、シルバーウィーク期間中のイベント告知ニーズ等に支えられ、住宅広告の取り扱いが全ての発行エリアで拡大したことに加え、石川・富山エリアで求人広告の取り扱いも増加する等、底堅く推移しました。
また、顧客や読者ターゲットを絞った、金沢まちなか応援マガジン「Link」や結婚情報誌「結婚賛歌」が堅調だったほか、家づくりに関する対面相談サービス「ココカラ。家づくり」も、徐々に実績が出始めましたが、一方で顧客企業の撤退により、折り込みチラシの戸別配布業務は伸び悩みました。



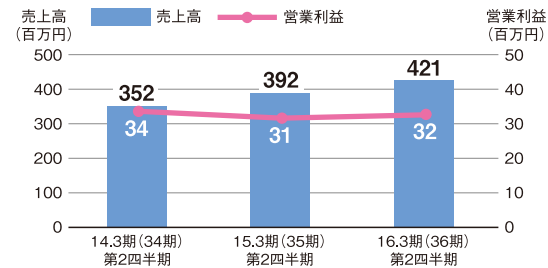
その他 売上高:421百万円(前年同期比7.4%増)／営業利益:32百万円(同1.9%増)

■ネット関連事業

人事・労務に関する情報ポータルサイト「日本の人事部」において、採用活動開始時期の後ろ倒しの影響から長期化・競争激化する2016年3月卒業予定の新卒採用活動やマイナンバー制度への対応についてのサービス等を紹介する特集企画の成功、イベント集客サービスの提供等により広告収入が大きく拡大し、業績は順調に推移しました。

■海外事業

QUICK USA, Inc.では、今期より注力してきた営業体制整備の成果が出始め、LAオフィスの人材紹介の業績が拡大しましたが、雇用情勢の改善に伴う正社員採用ニーズの高まりから、人材派遣の業績は伸び悩みました。
上海クイック有限公司でも、営業体制の再構築及び既存顧客の再編に注力したため、営業活動に遅れが生じました。こうした中、人事労務コンサルティング分野のサービス拡充、さらに人事評価制度設計や定款変更等の新たなサービスの投入により、今後の業績回復に努めています。



医療系紹介協議会に幹事会社として参画

(株)クイック

医療系人材紹介事業者としてのサービスの質を高め、医療機関等における慢性的な人材不足の解消等を通じ、今後益々高まる社会的な要請に応えていくことを目的に、2015年6月、一般社団法人日本人材紹介事業協会に設置された「医療系紹介協議会」へ、幹事会社として参画しました。なお、同協議会は、10月1日、国内医療系人材紹介事業者18社により、正式発足されました。

お得なグルメブック「Lunch Fan!」を創刊

(株)カラフルカンパニー

2015年4月、「いろいろなお得で、毎日の暮らしにイロドリ」をコンセプトとしたイロ得ムックシリーズ第3弾として、通常700円以上のランチメニューが500円で楽しめるお得なグルメブック「Lunch Fan!」を創刊しました。掲載内容の充実度、反響の大きさから、読者・掲載店舗双方からの評価も高く、7月には第2号が、さらに10月には第3号が発行されました。



「日本の人事部」ブランドによるサービスを拡充

(株)アイ・キュー

国内企業約2,700社へのアンケート結果をもとに、日本の人事の実態をまとめた「日本の人事部 人事白書2015」の発行に加え、最新の就職市場の情報をまとめた「新卒採用.jp」サイト内の記事を、新卒採用活動時期の後ろ倒しに合わせ、全面リニューアルを行う等、「日本の人事部」ブランドのサービス拡充に取り組みしました。



株主様アンケート結果を更新

(株)クイック

2014年度(第35期)株主通信に同封の「株主様アンケート」におきましては、数多くのご回答をいただき、誠にありがとうございました。皆様から頂戴いただきましたご意見の一部を、コーポレートサイト内の、以下のページにて掲載しておりますので、ぜひご覧下さい。

第35期(2015年3月期)株主様アンケート結果
<http://919.jp/ir/enquete/>

連結決算概要

連結貸借対照表

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)			
	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2015年9月30日)	増減額
【資産の部】			
流動資産	5,137	5,033	△ 104
現金及び預金	3,151	3,517	366
受取手形及び売掛金	1,515	1,183	△ 332 ①
繰延税金資産	160	121	△ 38
その他	312	212	△ 100
貸倒引当金	△ 1	△ 1	0
固定資産	1,647	1,734	86
有形固定資産	662	647	△ 14
建物及び構築物	350	339	△ 11
車両運搬具	1	1	△ 0
工具、器具及び備品	22	21	△ 0
土地	276	276	—
リース資産	10	8	△ 2
無形固定資産	138	168	30
投資その他の資産	847	918	71
投資有価証券	536	528	△ 7
敷金	303	363	60 ②
その他	11	30	18
貸倒引当金	△ 4	△ 4	△ 0
資産合計	6,785	6,767	△ 17

ポイント解説

- ① 新卒採用商品の販売開始時期の後ろ倒しに伴い、前年度末(3月)に売上計上が集中した商品の売掛金の回収及び買掛金の支払いにより、減少しました。
- ② 東京本社の増床により増加しました。

(単位:百万円)			
	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2015年9月30日)	増減額
【負債の部】			
流動負債	2,639	1,960	△ 678
買掛金	615	190	△ 424 ③
短期借入金	192	191	△ 0 ③
1年内返済予定の長期借入金	11	1	△ 9 ③
未払金	437	418	△ 18
未払費用	288	287	△ 0
未払法人税等	354	413	58
未払消費税等	307	145	△ 162
賞与引当金	286	192	△ 94
役員賞与引当金	30	—	△ 30
返金引当金	17	20	2
その他	96	98	1
固定負債	168	159	△ 9
繰延税金負債	102	99	△ 2
資産除去債務	30	30	0
その他	36	29	△ 7
負債合計	2,808	2,120	△ 688
【純資産の部】			
株主資本	3,711	4,399	687
資本金	351	351	—
資本剰余金	310	307	△ 2
利益剰余金	3,068	3,758	690 ④
自己株式	△ 18	△ 18	—
その他の包括利益累計額合計	254	248	△ 5
非支配株主持分	11	—	△ 11 ⑤
純資産合計	3,977	4,647	670
負債純資産合計	6,785	6,767	△ 17

- ③ 借入金の総額は、前年度末に比べ、10百万円減少の193百万円となりました。
- ④ 親会社株主に帰属する四半期純利益859百万円の計上及び剰余金の配当(△169百万円)によります。
- これにより、自己資本比率は68.7%となりました。
- ⑤ 上海クイック有限公司の完全子会社化によります。

連結損益計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)			
	前第2四半期 連結累計期間 (2014年4月1日～ 2014年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)	増減額
売上高	5,779	6,274	495 ⑥
売上原価	2,189	2,283	94
売上総利益	3,589	3,990	400
販売費及び一般管理費	2,451	2,715	263 ⑦
営業利益	1,138	1,275	136
営業外収益	78	30	△ 48
営業外費用	10	2	△ 8
経常利益	1,206	1,303	97
特別利益	5	—	△ 5
特別損失	0	—	△ 0
税金等調整前四半期純利益	1,211	1,303	92
法人税、住民税及び事業税	428	407	△ 20
法人税等調整額	5	39	34
四半期純利益	777	856	79
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 1	△ 2	△ 1
親会社株主に帰属する四半期純利益	779	859	80

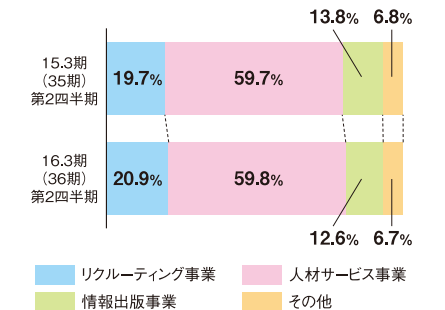
連結キャッシュ・フロー計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)			
	前第2四半期連結累計期間 (2014年4月1日～2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2015年4月1日～2015年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	972	629 ⑧	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 20	△ 65	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 219	△ 199 ⑨	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4	1	
現金及び現金同等物の増減額	728	366	
現金及び現金同等物の期首残高	2,401	3,121	
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,129	3,487	

ポイント解説

- ⑥ 報告セグメント別の売上高構成比は、前年同期と比べ、リクルーティング事業のシェアが1.2ポイント、人材サービス事業が0.1ポイント増加しました。



- ⑦ 主な要因として、人員増に伴う人件費の増加172百万円、人材採用に係る採用費の増加13百万円があります。

- ⑧ 法人税等の支払い356百万円、仕入債務の減少344百万円等による資金の減少がございましたが、税金等調整前四半期純利益1,303百万円の計上等により、資金は増加しております。
- ⑨ 主な要因として、配当金の支払い168百万円があります。